

とれくニュース

スポーツくじ

LOTO

BIG

一般社団法人 東京都レクリエーション協会

私たちはスポーツ振興くじ
助成を受けています。



両国蔵前国技館前 写真：東正樹

CONTENTS

- 2 ネガポジシンク
未来を子どもたちに託すためにこころのコアとなる
レクリエーション活動／都レク顧問 須藤 修治
- 3 とれくネットワーク
東京都キンボールスポーツ連盟／会長 百瀬 修至
一般社団法人東京都レクリエーション協会 役員名簿
- 4 ひと・人・ヒト 国分寺市レクリエーション協会／会長 深瀬 茂夫
コラム 世界の盤ゲーム
- 5 スポレク種目紹介 ローソボウルズ
今後のおすすめ事業・開催中事業
- 6 TOKYO REC.REPORT 事業報告
- 7 加盟団体等一覧・編集記
- 8 平成29年度 主な事業予定

未来を子どもたちに託すために …こころのコアとなるレクリエーション活動…

日本の本格的レクリエーション運動は、1947年10月・金沢市で開催された全国レクリエーション大会がスタートです。翌年(財)日本レクリエーション協会が設立され、2011年4月・公益財団法人日本レクリエーション協会となり、70年の歴史の重みと共に日本を代表するレクリエーションの統括団体としてレクリエーションの普及振興や現在の私たちの指導等を行っています。そのころ誕生した人は、中期高齢者となり、その子供は立派な大人となり、さらに孫の世代になっています。高齢者世代や現在40～50歳代の方が子どもの頃には、幼児・小・中学生・青年など沢山の子どもたちが地域にいました。

時代は昭和から平成と代わり、時の流れの中で生活環境・社会環境・労働環境は凄まじいスピードで著しく変化してきました。気がつけば、地域を見渡すと子どもの顔よりも「元気」な高齢者の顔が多く見られるようになり、少子・高齢化社会そのものです。(高齢者の元気もありがたいです。)さらに近年、IT・AIなど電子技術・機器の目覚ましい急加速的発展・普及は、情報通信(ネット・スマホ等々)をはじめ全ての分野で「質・量・速さ」など異次元的なモノへと大きく変わりました。

子どもたちにとって、今…

情報通信機器のパソコン・携帯・スマートフォン(スマホ)は、画期的な進歩と言えます。取り分けスマホは、幼児から高齢者まで従来の生活形態や人間関係も大きな影響を与えています。買い物・育児・病院・旅行・交通・天気・ゲーム・SNS等々、超便利・超スピーディー。これ1台で何でもOKの感じがします。人によってはスマホなしでは日常生活が成り立たない存在になっています。

ジャーナリストの石川結貴氏の著書「スマホ廃人」の中で『スマホ依存の三要素を医学博士・廣中直行氏の解説として①手軽(手のひらに収まり、気軽にどこでも使える)②身体感覚にマッチ(指で画面をタップしたりスライドしたり身体の動きに連動、幼児から高齢者まで簡単に覚え使える)③感覚への刺激(刺激や快感が得られやすい。)



東京都レクリエーション協会顧問 須藤 修治



とあげている。多くの人々は、LINEによって震災時だけでなく様々な恩恵を受けています。一方でスマホネグレクトの悪影響、子どものスクールカースト、つながり地獄、「既読スルー」や「既読無視」などいじめや仲間はずれ、誹謗中傷、集団無視などに苦しめられる事もあり、子どもから大人までトラブルに巻き込まれるなど多大な影響が出ています。

小さなスマホの向こう側には、巨大な波の様な情報と、それに係わる人、そこから生み出せるお金がある。恩恵の一方で、不寛容な空気、都合のいい情報ばかりが共有化され「沈黙のらせん」。そんな波に飲み込まれていないだろうか。「想定外」の事態が起きるのではないかと懸念を払しょくできずにいる。』と著書の中で警鐘を鳴らしています。

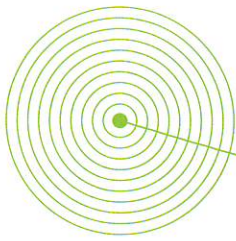
レクリエーション=いつでも・どこでも・だれとでも!!

IT・AIの発展は、高多機能性・利便性により個々のライフスタイルも大きく変わりました。人間関係の希薄化や自己中心的な考えが増大し、人と人との連帯感・信頼感・社会的秩序の欠落が生じ、若者・青少年の間で社会問題が引き起こされています。

その昔、遊びは子供の栄養剤と言われ、異年齢集団で毎日地域や自然の中で育ってきました。いろんな人達や遊び仲間と揉まれながら、泣いたり・笑ったり・怒ったりして楽しみながら集団の中で成長していきました。

「現代では、日常生活で身体を使った外遊びは極端に減り、室内遊びや塾のかけもちなど、子どもの心身の成長発育・人間形成に少なからず影響を与えています。将来を担う幼児から若者にとって生活経験の豊かさは、学力を向上させ、感受性を豊かにし、様々な経験の積み重ねは子供の自立を実現させます。

自宅に閉じこもる生活の子が増えているが、人間的な成長・発達は望めない。」と朝倉征夫氏(著書・子どもにとって現代とは)で述べています。「いつでも・どこでも・だれとでも」健康で元気にこころ豊かな生活を営み、自らが楽しむ力を持ち、世代を超えた交流で人と人との心を結ぶ。アウトドアでもインドアでもスポーツ・文化を包括し多様で・多彩、こころ豊かにするレクリエーション活動は、未来を担う子ども達の間人形成・発達のコアとなると考えます。そして、子どもたちが暮らし集う地域社会へのレクリエーション支援は、人間社会が求める『なくてはならない』活動であると考えます。



とわくネットワーク 加盟団体紹介

東京都レクリエーション協会は、東京で活躍している多くのレクリエーション関係団体によって支えられています。ここでは、素晴らしい団体を紹介いたしますので、あなたのネットワークの仲間に加えてください。

東京都キンボールスポーツ連盟

会長 百瀬 修至



キンボールスポーツは1986年にカナダ・ケベック州のマリオ・ドゥマース氏によって考案された、日本に紹介されたのは20年前(1997年)である。

わたくしのキンボールスポーツとの出会いは、1998年に新宿区のコズミックセンターで行われたニュースポーツの講習会。その中にキンボールスポーツがあり、興味を持ったので参加したところ、直径1m22cm、重さ1kgの巨大なボールを1チーム4名が3チームで試合を行うというユニークなところと、その日に試合ができ、子供からシニアまで、そして若者はレベルが高いプレーができる奥の深さに魅力を感じた。

仲間を集め2003年に連盟を立ち上げ、第1回の東京都キンボールスポーツをその年(平成15年3月20日)中央区立総合スポーツセンターで43チームの参加で(現在は100チーム前後の参加)開催した。またその年に東京都レクリエーション協会に加入し、2004年に第1回の都民ふれあい大会が開催された。

日本キンボールスポーツは1998年に国際キンボール連盟日本事務局が発足し、1999年に日本キンボールスポーツ連盟と改め、2000年に第1回ジャパンオープン交流会として開催された。



今では都道府県37支部・準支部があり、世界では2年ごとに開かれるワールドカップが開かれており、第9回大会が今年、初めて日本の東京で10月31日(火)より11月5日(日)まで中央区立総合スポーツセンターで開催される。

連絡先

東京都キンボールスポーツ連盟
〒136-0074 江東区東砂3-16-1-105 吉田 覚 方 TEL 03-5632-0641

一般社団法人東京都レクリエーション協会 役員名簿

新役員が決定しましたので、お知らせいたします。

任期●平成29年6月20日から平成31年3月31日までの事業年度に関する定期総会の終結まで。

会長	並木 一夫	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団理事長
副会長	阿部 正幸	一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会顧問
副会長	澤内 隆	東京都レクリエーション・コーディネーター会
専務理事兼事務局長	勝山 景之	港区野外活動協会
理事	黒羽 昭	東京都バウンドテニス協会
理事	羽瀧 徹也	東京都綱引連盟
理事	早崎 道晴	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団事務局長
理事	小林 敦子	中央区レクリエーション連盟
理事	岡田 栄	NPO法人町田市レクリエーション連盟
理事	内藤 典子	東京都オリンピック・パラリンピック準備局調整課長
監事	水尻 光男	東京都ウォークラリー協会
監事	伊藤 ゆうみ	前東京都レクリエーション協会理事

監事の任期●平成29年6月20日から平成33年3月31日までの事業年度に関する定期総会の終結まで。

ひと・人・ヒト

東京を中心舞台として活躍している
多くのレクリエーション関係者の中から、
素敵なひと・人・ヒトを紹介します。

「金メダリスト」育てた仲間・渡辺昭彦氏が今も活躍中

国分寺市レクリエーション協会 会長 深瀬 茂夫

私たちの仲間である渡辺昭彦氏について紹介いたします。現在のレク協会は、平成14年に活動をはじめましたが、彼は以前から体育指導委員（現：スポーツ推進委員）をしながらスキーや野外活動を得意として市民活動をする傍ら市のスポーツセンターのトレーナーとして勤めていました。

当時、体育教師を目指していた東京学芸大学学生であったマセソン美季（旧姓：松江美季）さんが1993年に交通事故によって半身不随の状態になり、その回復後のトレーニングは障害者ということで受け入れてくれる施設がなかった中で、国分寺市のスポーツトレーナーの渡辺昭彦氏は、他のいぶかる人と市当局を説得し、本人が「来たい」と言うなら受け入れるのは当然ではないか、「責任は自分が取る」との強い意志から、以後二人三脚のトレーニングが開始されることとなりました。



仲間と共に
前段左 渡辺昭彦氏、最左 執筆者深瀬



渡辺 昭彦氏

その結果、1998年の長野オリンピックでは、「アイススレッジ競技・スピードレース500m、1000m、1500m」で3個の金メダルという輝かしい成果をあげることができたことは、渡辺昭彦氏のひたむきなトレーナー魂によるものと高く評価されています。その後、マセソン美季さんは、カナダで生活されておりますが、渡辺昭彦氏との交流は続いており、今年7月、国分寺市でのスポーツ推進委員会の講演にも招請の労を取るなど深い絆を持っています。また、マセソンさんは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの成功を目指して「日本財団パラリンピックサポートセンタースタッフ」として活躍しています。



指導中の渡辺昭彦氏

現在、渡辺昭彦氏は多くの大学や企業、多摩地区でのスポーツトレーナーと地域のサッカークラブ代表を生業として活躍していますが、市のレクリエーション協会では、シニアを中心とした基礎体力作りの講師として欠かせない指導者です。（御年64歳）

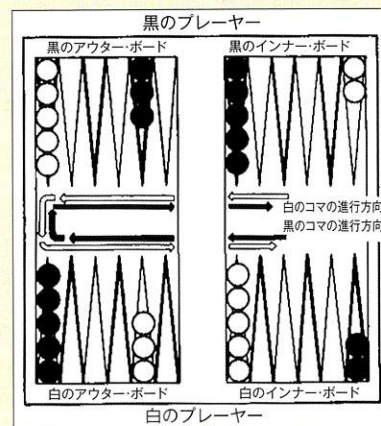
コラム

世界の盤ゲーム

盤ゲームと言えば、日本では、将棋や囲碁・オセロなどがその代表ですが、世界的には、オリンピックの承認スポーツとしてのチェスなどが有名です。

そのチェスの人気に負けないのが「バックギャモン」という盤ゲームです。このゲームは基本的にサイコロを利用したすごろくゲームです。一対一の対戦で、ひとり15個のコマを早くゴールさせた人の勝ちとなりますが、途中で振り出しに戻されてしまうルールが特徴的であり、スリリングな面があります。また、サイコロを利用することで時の運もあって、実力だけでない面も、初心者には人気があります。因みにルールは比較的簡単で、30分程のレクチャーでコマを動かすことができるようになりますが、戦略的には、確率論を考慮して作戦を立てることが、必勝への道となります。

なお、このゲームは日本において平安時代の宮中でも楽しまれており、奈良の正倉院にこの盤も保存されております。日本においても有名玩具店で購入することが可能です。



いつでも、だれでも、どこでも— スポレク種目紹介

気軽に楽しめる種目紹介です！

ローンボウルズ (LAWN BOWLS)

▶ローンボウルズの歴史

発祥地は、イギリスです。ボウリングやカーリングの原形となったスポーツで、大英博物館が所蔵している1300年代の絵にも描かれていることから、700年近い歴史をもつ競技といわれています。1366年には、イギリスのエドワード3世が、陸軍兵士がローンボウルズに夢中になり、弓の訓練をしない為「ローンボウルズ禁止令」を出したという有名な話もあります。その後、この禁止令が解かれる1540年頃までは、一部でしか行われていませんでしたが、現在では、イギリス、オーストラリアを中心に世界約40カ国で楽しまれています。



▶競技の特徴

マットの上に乗って、ジャックと呼ぶ目標球に、偏心球(中心が偏っているボウル)を転がして、いかに自分のボウルを相手のボウルよりジャックに近づけるかを競うゲームです。コートは、縦横とも約35mの正方形の平らな芝生で、これを縦に7等分した約5m幅のリンクで競技は行われます。周囲には幅約30cmの溝(ディッチ)があります。

▶ゲームの進行・概要

- ①コイントスまたはジャンケンで順番を決め、先攻プレイヤー(チーム)が最初にジャックを投げる。ジャックの静止地点より、リンク中央部に移動させる。ジャックが前方のディッチ(溝)に近づき過ぎたら、ディッチから2m手前に戻す。
 - ②先攻プレイヤーから最初にボウルを投げ、次に後攻プレイヤーと交互にボウルを投げる。
 - ③以後、交互に1球ずつボウルを投げ、決められたボウルの数を全て投げ終えると、1エンドが終了となり、得点を計算する。
 - ④次のエンドは、前のエンドに得点したプレイヤー(チーム)が先攻となる。
- ※シングルス(1人対1人) 持ちボウル1人4球・ペアーズ(2人対2人) 持ちボウル1人3球または4球・トリプルス(3人対3人) 持ちボウル1人3球・フォアーズ(4人対4人) 持ちボウル1人2球



ボウルとジャック(白球)

認定NPO法人ローンボウルズ日本 関東支部では、主に昭和記念公園のローンボウルズコート(人工芝)や横浜のYC & AC(ヨコハマ・カントリー&アスレチック・クラブ)の素晴らしい天然芝のコートなどで活動しています。今年10月14日・15日・16日には、第5回ジャパンオープン国際大会が海外の国からの参加を含め、盛大に行われる予定です。また、普段は西立川の昭和記念公園などで一般の方々や高校生、大学生などと、体験会なども行っています。本場オーストラリアで研修を受けたスタッフが体験教室も行いますので、興味のある方はご連絡ください。



事務局 NPO法人 ローンボウルズ日本 関東支部
〒175-0093 東京都板橋区赤塚新町2-5-8
TEL 03-6909-8557

■今後のおすすめ事業

第11回 福祉レクリエーション実技セミナー 会場 東京体育館 第一、第二会議室 10:00~16:00

Aコース 1月13日(土)	午前: さわふれゲーム How to 講座~人間交流にトライしてみま専科~	山田 征夫 講師
	午後: 認知機能低下予防のレクリエーション~いつまでも元気で楽しく暮らしたい~	村松 郁恵 講師
Bコース 1月14日(日)	午前: 高齢者と楽しむマジック~介護支援に役立つ~	飯坂 徳雄 講師
	午後: 座ってできる体操&ゲーム~歌って 笑って 喋って 元気~	湯川 恵子 講師
Cコース 1月27日(土)	午前: とことん体操~すべてイスに座ったまま行きます~	高尾都茂子 講師
	午後: 音楽の使い方・生かし方~もっと楽しく!もっと素敵に!~	前田キヨ子 講師
Dコース 2月3日(土)	午前: 介護予防のための高齢者健康体操~障害現役を目指して!!~	小川 秀美 講師
	午後: 楽しい「ゲーム・クラフト・脳とれ」オンパレード~笑顔で健康づくりにレッツゴー~	飯田 弘 講師

■現在開催中の事業

平成29年度 スポーツ・レクリエーション指導者養成講習会 会場 港勤労福祉会館他
9月9日(土)、10日(日)、11月3日(金)、11日(土)、12日(日)、12月10日(日)、16日(土)、17日(日)、2018年1月8日(月)
※受講生募集中です!詳しくは事務局へお問合せください。

平成29年度 第70回 東京都レクリエーション指導者養成講習会

6月10日(土)～9月16日(土)まで計9回、実施しました。

全体受講生11名、時間受講生11名。少人数の講習会でしたが、毎回、受講生のレクへの想いが伝わってくる熱く濃い講習会でした。最終日には、4班に別れてグループ発表がありました。どのグループも持てる力を十分に発揮し、達成感があふれていました。未来のレクリエーション・インストラクターの活躍が期待されます。



平成29年度 第35回 幼児教育実技セミナー 特別企画

6月30日(金)、今回初企画の講習会でした。幼稚園等での行事をテーマとし、午前中は運動会用の競技、午後は親子ダンスを実施しました。一日中動きっぱなしにも関わらず、受講生全員元気でノリノリでした。



平成29年度 第35回 幼児教育実技セミナー Aコース～Eコース

7月24日(月)、31日(月)、8月2日(水)、3日(木)、21日(月)の5日間にわたって開催しました。毎年人気のセミナーですが、今年は5コース中4コースが早々に定員の60名に達し、満員御礼となりました。クラフト、マジック、親子体操、親子ダンス、リトミック、ゲームと内容もさまざま。どのコースも受講生の笑顔が溢れる講習会でした。



一般社団法人東京都レクリエーション協会 加盟団体等一覧

＜相談・問い合わせは事務局連絡先へ。なお、担当者が不在の場合が多々ありますので、ご配慮いただければ幸いです＞

●正会員

中央区レクリエーション連盟	043-278-2058
港区野外活動協会	044-422-6406
NPO法人新宿区レクリエーション協会	03-3565-0120
文京区レクリエーション研究会	03-3815-8055
(公財)品川区スポーツ協会	03-3449-4400
大田区レクリエーション連盟	03-3774-6220
(公財)世田谷区スポーツ振興財団	03-3417-2811
渋谷区コミュニティスポーツ・レクリエーション協会	03-3356-1957
中野区キャンプ・レクリエーション協会	090-8516-8872
杉並区スポーツ・レクリエーション協会	03-5305-6161
豊島区レクリエーション協会	03-3983-4075
練馬区レクリエーション協会	03-3925-2721
NPO法人八王子市レクリエーション協会	042-673-4044
NPO法人立川市レクリエーション協会	042-521-0941
調布市レクリエーション研究会	042-384-7855
NPO法人町田市レクリエーション連盟	042-729-0720
日野市レクリエーション研究会	042-584-5376
東村山市野外活動連盟	0423-91-1588
国分寺市レクリエーション協会	042-576-4686
東大和市レクリエーション協会	0428-23-0230
あきる野市レクリエーション研究会	042-550-6850
東京都釣魚連合会	03-3916-3647
東京都フォークダンス連盟	03-3796-7811
東京サイクリング協会	03-3541-6540
東京都オリエンテーリング協会	048-688-0077
NPO法人東京都キャンプ協会	03-6908-0499
(公社)日本3B体操協会東京都支部	03-3951-0256
東京都ターゲット・バードゴルフ協会	03-3655-9356
東京都インディアカ協会	042-673-4044
東京都フロアボール連盟	03-3976-3573
NPO法人東京都ウオーキング協会	03-3295-6262
東京都スポーツチャンバラ協会	03-3334-1734
NPO法人東京ティールボール連盟	070-1406-1597
NPO法人東京トリム体操協会	03-3791-5051
東京シニアペタンク倶楽部	03-3370-3861
東京都ミニテニス協会	042-523-2676
東京都グラウンド・ゴルフ協会	03-3269-5591

東京都バドミントン協会	03-3368-8526
東京都キンボールスポーツ連盟	03-5632-0641
(公財)日本ボールルームダンス連盟東京都支部	042-542-8844
東京都ユニカール協会	03-5932-3655
NPO法人東京都ドッジボール協会	03-3911-3081
東京都スポーツ吹矢協会	042-502-9613
東京都ウォークラリー協会	03-3659-6413
東京都綱引連盟	042-302-2942
東京都バウンドテニス協会	042-345-6111
東京都ビーチボール協会	03-3942-1676
東京リズムダンス協会	03-3445-1289
日本女子体育大学同窓会・松徳会	03-3309-1258
小学館レクリエーションリーダーズクラブ	03-3515-6778
東京余暇会	03-5692-2252
東京都レクリエーション・コーディネーター会	042-507-7792
東京都福祉レクリエーション・ネットワーク	03-3397-3876

●準会員

東京都フライングディスク協会	03-6423-6801
一般社団法人日本太極柔力球協会	03-5577-6502
NPO法人手のひら健康バレエ協会	0120-48-1180
日本練功十八法協会	03-3849-5045
東京都クッパ協会	03-3265-1336
日本オーストラリアンフットボール協会東京支部	03-4520-9930
日本レクリエーション卓球連盟東京都支部	03-3782-7545
NPO法人東京都タッチ協会	03-5704-2755
一般社団法人日本カバディ協会東京都支部	03-6914-3047
ライブビジョンネット	03-3982-0717
東京都フラ・タヒチ協会	042-644-5975
NPO法人ローンボウルズ日本関東支部	03-6909-8557
株式会社ミドルウッド	03-6632-3000
東京都ダーツ協会	03-6905-7711
東京都ノルディック・ウォーク連盟	03-5878-1667
東京都マウンテンバイク協会	03-5363-3200
東京都カーレット協会	03-3835-3251
関東フリーテニス協会東京都支部	090-6547-7177
東京ライングッパ協会	090-3903-0736

※NPO法人とは、特定非営利活動団体の法人です。

●課程認定校

東京YMCA社会体育・保育専門学校 (03-3615-5577) / 東京福祉保育専門学校 (03-3987-5611)
 町田福祉保育専門学校 (042-722-0313) / 上智社会福祉専門学校 (03-3238-3021) / 東京教育専門学校 (03-3983-3385)
 国士舘大学体育学部 (042-339-7200) / 帝京平成大学 (03-5860-4716) / 日本体育大学 (03-5706-0903)
 中央工学校 (03-3906-1230) / 大妻女子大学 (042-372-9139) / 大原医療秘書福祉専門学校 (03-3262-6022)
 東京成徳大学 (03-3908-4530) / 帝京大学 (042-678-3663) / 有明教育芸術短期大学 (03-5579-6211)
 目白大学 (03-5996-3159) / 東京未来大学 (03-5813-2525) / アルファ医療福祉専門学校 (042-729-1026)
 大原簿記公務員医療福祉保育専門学校 (042-528-8023) / 第一幼児教育専門学校 (03-5957-5511)

編集記

あと3ヶ月程で、韓国のピョンチャンを中心に冬季オリンピック・パラリンピックが開催されます。準備状況もテストイベントが不十分という報道もありますが、この夏休みに韓国の学生を中心とした、語学ボランティアが来日し、日本の旅館などの「おもてなし」を中心とした体験研修を学習していました。大会の規模がオリンピックやパラリンピック程になると、その準備も莫大で、各動きが絡まって来ることが大きな事故やトラブルの元となります。多くの選手・役員・観客・地元の人々に満足いただけるよう備えることに、限りはないのです。

(広報委員長 東正樹)



ピョンチャンのジャンプ台

編集●

一般社団法人
東京都レクリエーション協会

会長 並木 一夫

広報委員会 早崎 道晴

鶴岡 義浩

師岡 文男

東 正樹

発行●

一般社団法人
東京都レクリエーション協会
2017年11月10日

平成29年度 今後の主な事業予定

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

事業名	対象	実施時期	会場
第29回 都民スポレクふれあい大会 【東京都と共催】(31種目)	一般都民	平成29年5月～12月	駒沢オリンピック公園 総合運動場他
平成29年度 シニアスポーツ振興事業 【東京都と共催】(19種目)	一般都民 (シニア対象)	平成29年6月 ～平成30年2月	東京都内 体育施設他
ニュースポーツEXPO in 多摩 2018 【東京都(公財)東京都スポーツ文化事業団と共催】	一般都民	平成30年3月10日	国営昭和記念公園
平成29年度 ファミリースポーツ促進事業 【東京都と共催】*新規	一般都民	平成29年6月 ～平成30年2月	東京都内 体育施設他
歴史と文化のウォーキング (シリーズ第9弾)	一般都民	平成29年11月18日	高幡不動駅→日野駅
第11回 福祉レクリエーション 実技セミナー (4コース)	一般都民 福祉関係者	平成30年1月13日、14日、27日 2月3日	東京体育館
平成29年度 スポーツ・レクリエーション 指導者養成講習会 *新規	一般都民	平成29年9月9日、10日 11月3日、11日、12日 12月10日、16日、17日 平成30年1月8日	港勤労福祉会館 国立オリンピック記念 青少年総合センター
平成29年度 東京都レクリエーション指導者 新カリキュラム研修会 *新規	レク指導者	平成29年11月11日	日本体育大学
第60回 伊豆大島 初日の出のつどい 【東海汽船(株)】	一般都民	平成29年12月31日 ～平成30年1月1日	伊豆大島

加盟団体・賛助会員募集!!

2020年、東京都でのオリンピック・パラリンピック開催を契機に、多くのレクリエーション仲間を募集しています! 共に盛り上げていきましょう!

加盟団体 (年会費)

正会員 **10,000**円
準会員 **5,000**円

賛助会員

法人 **10,000**円以上
個人 **5,000**円以上

賛助会員 (敬称略)

- 東正樹 ● 阿部正幸 ● 天野孝一 ● 飯田弘 ● 伊藤ゆうみ ● 小倉あけみ
- 織田祥代 ● 加藤伸夫 ● 金子和子 ● 川崎建紘 ● 黒羽昭 ● 幸田紀夫
- 澤内隆 ● 高尾都茂子 ● 高木直 ● 高橋伸 ● 高橋紀子 ● 田中祥子 ● 千葉佑
- 鶴岡義浩 ● 土岐精美 ● 土井彰 ● 永尾治子 ● 西瀧克夫 ● 半谷謙寿 ● 牧本光夫
- 水尻光男 ● 道廣英彦 ● 師岡文男 ● 湯川恵子 ● 横尾光江
- 中央区レクリエーション連盟 ● (公財)品川スポーツ協会 ● 港区野外活動協会
- 東京都ターゲット・バードゴルフ協会 ● 東京都インディアカ協会
- 東京都フロアボール連盟 ● キンボールスポーツ連盟
- NPO法人東京都ドッジボール協会 ● 東京都スポーツ吹矢協会 ● 東京都綱引連盟
- 東京都バウンドテニス協会 ● 東京都釣魚連合会 ● (公社)日本3B体操協会
- 東京リズムグループ協会 ● 東京都フラ・タヒチ協会 ● (一社)日本UD観光協会
- 日本練功十八法協会 ● ライフビジョンネット ● 東京都カーレット協会

●事務局案内図



<アクセス>

JR中央・総武線「千駄ヶ谷」駅から徒歩5分
都営地下鉄大江戸線「国立競技場」駅 A4番出口から徒歩5分
※駐車場はございません。

一般社団法人 東京都レクリエーション協会 <http://www.tokyo-rec.or.jp>

■事務局所在地 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目7番8号 千駄ヶ谷尾澤ビル2階

■連絡先 TEL: 03 (5413) 6927 (平日 9:00~17:00) FAX: 03 (5413) 6928

Eメール: tra@tokyo-rec.or.jp

※各事業の申込方法等、詳細は上記連絡先にお問い合わせください。